

二小学習者用コンピュータ使用ルール

① 健康のために

- 顔と画面は、30cm以上離します。
- 30分使ったら、5分休憩をします。

② 大切に使うために

- ゆっくり画面を開きます。画面を外すときは特に注意します。
- 「歩きながら」などの『〇〇ながら学習者用コンピュータ』はしません。
- キーボードや画面は優しく触ります。
- 普段ペンは使いません。先生の指示があったときに使います。

③ 正しく使うために

- 学習に関連すること以外、使いません。
- 自分の学習者用コンピュータを人に貸したり、使わせたりしません。
- インターネットには制限がかけられていますが、もしもあやしいサイトに入ってしまったときはすぐに画面を閉じ、先生やお家の人に知らせます。
- 人を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることを絶対に入力しません。
- 自分や他人の個人情報（名前や住所・電話番号など）はインターネット上に絶対にのせません。
- カメラ機能は授業以外では、使用しません。
- 授業中、友達の写真や動画をとるときは、相手に許可をとるようにします。
- 休み時間は使いません。（委員会と係以外）
- 児童だけでファイルを共有しません。
- 背景の画像や色など、パソコンの設定は勝手に変えません。

④ 持ち帰るとき

- 登下校中はランドセルから出しません。
- 学習者用コンピュータをお家の人に見せて、学習の内容を確認してもらいます。
- 家のデジタル機器、メモリーカードを学校の学習者用コンピュータに接続しません。
- お風呂場の近くなどの湿気の多いところ、ストーブの近くや日光の当たる暖かいところ、床などの人に踏まれるおそれがあるところでは、使用しません

がくしゅうしゃよう

べんり たの

学習者用コンピュータはとても便利で楽しいものですが、ルールを

まも

あいて

おも

守り、相手を思いやることができないと、危険な目にあったり、

おも

いやな思いをしたり、させたりしてしまいます。

まも

たの

がくしゅう

かつよう

きょうりよく

みんながルールを守り、楽しく学習に活用できるように協力しましょう。